

46 自立訓練における高次脳機能障害者への取り組み（3）

自立訓練部 菅原由貴子、西村茂、工藤裕司、白浜一、鈴木克子、川嶋陽平、加覧博徳、高橋文孝、植木朋子、安部恵理子、伊藤美樹、大久保絵美、佐々木直美

自立訓練を利用する高次脳機能障害者のアセスメントでは、昨年から「利用者ニーズ調査」と「生活状況調査」を行い、そこで得た評価結果に基づいた訓練を提供している。データ数は 25 例と少なく訓練成果や傾向を読み取ることは尚早だが、収集したデータの考察を報告する。

1. 昨年からの改善点

- 1) 評価においては正確性や客観性を担保するために複数の職員による評価を行っているが、利用者ニーズ調査においては評価者毎にニーズ把握の相違が生じたことから、担当ケースワーカーと訓練支援員と一緒に記載することでニーズ把握の視点を統一した。
- 2) 生活状況調査においては認知機能の障害毎に評価項目が重複していたが、設問項目を 50 項目から 30 項目に整理した。

2. データ項目の収集及び整理状況

対象者：平成 21 年 4 月から平成 22 年 10 月までの生活訓練利用者 25 名（うち修了者 14 名）

項目：表 1、2、3 のとおり *¹⁾

方法：利用者ニーズ調査 各項目得点の 50%以上を示すものを重要支援項目とし、初期と終期の項目数変化を見る。*²⁾

生活状況調査 初期評価時に各項目得点の 50%以下を示すものを訓練課題項目とし、開離幅の変化を見る。*³⁾

3. データ収集結果

1) 利用者ニーズ調査について

- ・就労の可能性がある群に帰結する利用者は、身体介助支援・生活支援・健康管理支援の合計点が初期 20 点未満の者という傾向が伺えた。
- ・就労の可能性がある群に帰結する利用者は、重要支援項目が初期 3 項目以下かつ終期 1 項目以下の者であるという傾向が伺えた。

2) 生活状況調査について

- ・初期に訓練課題と見なした項目は、終期までに解離幅の減少が見られた。
- ・利用者ニーズ調査で就労の可能性がある群に該当した利用者は、生活状況調査の支援者評価*⁴⁾において 6 項目のバランスが取れている。

4. 考察

利用者ニーズ調査では、身体介助支援・生活支援・健康管理支援の 3 項目が ADL の自立状況を示している。これらの合計が 20 点以上であるか否かを見ることで、日常生活技能の自立を目標とする基本的なプログラムを中心に訓練計画を組み立てるのか、あるいは社会生活技能などの個別課題に特化した応用的プログラムを組み立てていくかを決定する一つの指標となりうる。生

活状況調査から日常生活に現れる困難課題の要因を明らかにすることで、認知機能の障害に応じた訓練計画の立案が可能となった。訓練効果の判定については、本人及び支援員の評価得点に開離が少ないほど自己理解が進んだと見ることができる。利用者ニーズ調査も生活状況調査も、中期以降の支援必要項目を見ることで、長期目標の修正や帰結を予測した訓練の方向付け・支援方法の統一が図られると考える。

5. 今後の課題

今後、生活状況調査による訓練効果の検証を進める上で、訓練プログラム毎の訓練時間を追加収集し相関を調べることが必要となる。これらの分析結果を、中期目標に掲げた訓練プログラムやマニュアル作成に反映させ、訓練の充実を図っていききたい。

- * 1 修了者のデータは、帰結により就労につながる可能性がある群と家庭復帰群に整理した。
- * 2 重要支援項目数は、相談支援及び社会復帰支援を省いた項目数を検索する。
- * 3 訓練課題項目数は、その他の項目を省いた項目数を検索する。
- * 4 終期の評価結果をグラフに表したのから伺えた状況。

【資料】

表1: データ一覧													平成22年10月現在	
		性別	受傷年齢	受傷原因	受傷～入所まで	最終学歴	受傷前職歴	利用者ニーズ調査		ADL自立状況		訓練期間(月)	希望帰結	帰結
								初期 /130点	終期 /130点	初期	終期			
修了者 14名	1	M	44	脳血管疾患	3年7ヶ月	大学	国家公務員	41	10	9	1	12	復職	復職
	2	M	20	交通事故	1年4ヶ月	高校	鉄道従業員	53	27	10	4	12	復職	復職
	3	F	3	先天性疾患	21年	専門学校	医療事務	44	38	5	3	6	聴リハ	聴リハ
	4	M	32	交通事故	1年11ヶ月	看護学校	竹組工	33	15	5	0	8	聴リハ	聴リハ
	5	M	43	転倒事故	6年	高校	板金工	62	41	13	3	8	就職	就労移行
	6	M	18	交通事故	1年7ヶ月	中学	鉄筋工	74	42	19	6	6	就職	就労移行
	7	M	20	脳腫瘍	7年	高校	製造・販売	54	24	7	1	7	就職	就労移行
	8	M	40	脳血管疾患	3年7ヶ月	高校	商品管理	26	23	2	4	14	就職	就労移行
	9	M	19	交通事故	21年	高校	製造業	53	17	12	3	12	聴リハ	就労移行
	10	M	31	脳血管疾患	4年6ヶ月	高校	配送業	55	12	11	0	7	就職	就労移行
	11	M	32	脳血管疾患	2年7ヶ月	大学	一般事務	107	87	35	24	12	不明	家庭復帰
	12	M	19	交通事故	10年6ヶ月	高校		61	52	24	16	11	不明	家庭復帰
	13	M	43	脳血管疾患	10ヶ月	大学	工場作業員	67	43	20	7	10	家庭復帰	家庭復帰
	14	F	20	脳血管疾患	12年8ヶ月	高校	一般事務	95	69	25	20	10	就職	家庭復帰
利用中 11名	15	M	13	交通事故	4年8ヶ月	中学	学生	82	48	24	11	15	就職	
	16	F	36	交通事故	3年10ヶ月	大学	医師	96	95	23	26	10	家庭復帰	
	17	M	28	脳血管疾患	1年2ヶ月	大学	会社員(営業)	106	90	29	21	10	復職	
	18	M	16	交通事故	10年8ヶ月	中学	建設業	58	19	16	3	9	聴リハ	
	19	M	20	脳血管疾患	2年3ヶ月	大学	学生	64	56	13	9	8	不明	
	20	M	41	神経疾患	3年	大学	会社員(営業)	42	34	8	4	7	復職	
	21	M	33	交通事故	1年11ヶ月	大学	福祉職	50	43	21	13	7	復職	
	22	M	17	交通事故	3年3ヶ月	高校	学生	85	60	25	11	5	就職	
	23	F	34	脳血管疾患	1年2ヶ月	大学	会社員(事務)	84	62	18	9	4	復職	
	24	M	36	脳血管疾患	3年3ヶ月	大学	会社員(事務)	64		10		1	就職	
	25	M	27	交通事故	10年	高校	販売職	35		4		1	聴リハ	

注) ADL自立状況とは、宿舎生活に必要な身辺処理能力状況を意味する。
利用者ニーズ調査の身体介助及び生活支援、健康管理支援を該当項目とし、その合計得点を比較する

(資料)

表2: 利用者ニーズ評価 各項目変化

平成22年10月現在

NO	NO	身体介助支援(14点)		生活支援(22点)		健康管理支援(10点)		コミュニケーション(8点)		訓練作業支援(7点)		活動参加(12点)		相談支援(6点)		社会復帰(16点)		家族支援(14点)		重要支援項目数	
		初期	終期	初期	終期	初期	終期	初期	終期	初期	終期	初期	終期	初期	終期	初期	終期	初期	終期	初期	終期
1	0	0	5	0	4	1	3	2	11	3	4	0	2	0	8	3	4	1	0	0	0
2	2	0	5	1	3	3	3	0	11	2	6	0	3	2	16	16	4	3	1	0	0
3	0	0	3	1	2	2	3	2	13	11	0	0	4	3	16	16	3	3	0	0	0
4	1	0	1	0	1	0	1	0	9	2	5	0	3	3	7	3	3	3	0	0	0
5	1	0	8	2	4	1	8	6	8	4	7	3	6	5	16	16	4	4	2	1	0
6	3	1	10	3	6	2	3	1	18	6	6	6	3	3	16	13	9	7	4	2	0
7	2	0	3	1	2	0	4	2	14	7	6	1	3	3	16	8	4	2	3	0	0
8	0	1	1	3	1	0	1	0	3	3	0	0	4	4	10	8	6	4	0	0	0
9	0	0	9	3	3	0	1	0	16	3	5	0	5	3	9	5	5	3	1	0	0
10	5	0	4	0	2	0	7	1	15	3	5	0	4	0	9	7	4	1	2	0	0
11	10	8	15	13	10	9	5	5	27	25	12	12	6	6	11	15	11	8	7	7	0
12	5	3	0	6	8	7	3	0	14	10	6	4	4	4	8	8	4	10	3	2	0
13	1	0	11	3	8	4	6	3	17	4	6	1	6	6	10	6	12	5	1	0	0
14	2	1	15	10	8	9	5	2	24	16	11	5	5	5	16	8	9	13	6	3	0
15	2	0	14	6	8	5	3	0	20	11	12	1	3	3	16	16	4	6	4	1	0
16	2	0	14	20	7	6	5	3	20	18	12	12	6	6	16	16	14	14	6	5	0
17	6	2	16	12	7	7	6	6	27	22	12	10	6	6	16	16	10	9	6	6	0
18	0	0	14	3	2	0	3	0	16	4	3	0	5	3	8	7	7	2	3	0	0
19	0	0	8	6	5	3	3	1	11	9	12	12	6	6	11	11	8	8	2	2	0
20	0	0	7	3	1	1	0	0	4	1	0	0	5	6	16	17	9	8	1	1	0
21	2	0	14	10	5	3	0	0	8	7	1	0	5	5	8	11	7	7	3	1	0
22	7	0	12	7	5	4	2	1	17	11	10	10	5	3	16	16	10	8	6	2	0
23	2	0	10	6	6	3	3	2	20	14	12	6	6	6	15	15	10	10	4	3	0
24	0	0	3	7	8	11	4	5	16	10	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	3	1	2	5	1	6	12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注) 重要支援項目は、相談支援及び社会復帰支援をのいた7項目から検索する。
網掛け部分は、各項目点の60%以上の得点を示す

表3: 生活状況調査 各項目一欄

平成22年10月現在

NO	注意(12点)		記憶(22点)		遂行(12点)		コミュニケーション(10点)		病識欠落(12点)		社会行動障害(28点)		その他(2点)		訓練課題項目数															
	本人	支援	本人	支援	本人	支援	本人	支援	本人	支援	本人	支援	本人	支援	初期	終期														
1	11	9	12	8	20	20	21	21	11	10	12	8	10	7	10	8	11	8	12	7	25	27	28	27	1	1	2	1	0	0
2	11	7	11	10	19	8	16	14	12	4	10	6	9	8	7	8	28	26	24	26	2	1	2	1	2	1	2	1	0	0
3	5	10	4	10	13	18	15	20	4	7	5	7	1	7	1	9	9	7	7	11	9	20	13	25	0	0	0	0	5	4
4																														
5	9	8	7	11	20	16	14	22	12	8	10	12	7	5	6	6	12	9	5	12	28	27	25	28	2	1	0	2	1	0
6	8	7	9	10	9	6	19	16	11	9	8	9	7	7	6	8	7	7	7	7	19	20	21	25	0	0	2	1	2	0
7	7	7	8	8	13	17	16	21	7	10	9	10	6	6	6	11	6	11	9	18	24	25	28	0	2	1	2	1	1	0
8	12	8	7	10	17	15	20	22	12	8	6	7	8	7	4	10	9	7	9	8	18	25	11	27	0	0	0	0	1	3
9	2	6	6	6	6	10	5	10	6	7	6	4	0	4	4	4	11	9	7	6	16	22	19	24	0	2	1	2	4	5
10	6	7	6	10	19	17	22	20	10	7	12	10	3	5	5	7	8	7	12	9	23	21	25	28	1	1	2	2	2	2
11	7	2	7	4	13	6	9	8	9	9	8	10	5	4	9	7	8	6	7	9	22	27	20	27	1	1	2	1	5	2
12	8	4	12	8	15	11	15	13	8	5	8	7	6	6	9	6	9	7	10	9	10	20	22	21	1	0	0	0	4	0
13	4				16				8				3				7				23				0				2	0
14	6	7	4	6	7	10	20	7	6	5	3	9	7	6	3	5	10	9	8	7	8	22	4	19	0	1	0	1	4	5
15	5	7	5	8	6	10	15	14	3	4	11	5	1	3	3	6	3	4	6	6	10	14	20	16	0	1	0	1	6	4
16	5	7			13	5			5	4			4	9			2	9			18	19			1	1			5	
17	6	8	7	7	18		13	4	6		2	3	3		5	7	9		9	11	13			17	2	0	0	0	5	2
18	9	7	10	7	18	17	20	18	11	7	11	6	8	5	8	6	7	4	11	6	19	12	16	14	0	0	1	1	3	3
19	6	10	12	9	13	18	21	16	6	10	12	8	5	7	10	6	8	7	6	7	22	25	28	27	0	1	1	1	3	1
20	4	7	8	7	18	13	7	12	9	6	8	6	0	7	3	8	5	6	8	9	13	24	12	27	0	0	0	0	5	4
21	7	6			12	12			7	3			8	6			6	5			22	20			0	1			3	
22	8	8	7	10	14	21	17	21	10	10	12	10	7	9	7	9	10	10	5	10	14	26	15	26	2	0	2	0	1	1
23	8	9	10	9	18	18	21	18	11	9	10	9	8	9	10	9	9	8	9	8	19	26	23	26	1	0	2	0	0	0
24																														
25	11	6			20	21			10	10			8	4		9	6				26	23			2	1			3	

注) 訓練課題項目数は、その他の項目を省いた項目数を検索する。
網掛け部分は、各項目点の50%以下の得点を示す